

1

2023

No.154

JA 北さつま



<http://www.ja-kitasatsuma.or.jp/>

くろーばー



千支 ウサギのオブジェ
(薩摩川内市都町)

新しい夢 どんどん



育てよう明日を

JAグループ鹿児島

自己改革実施中!



謹賀新年

自己改革を不断に進め
信頼され愛されるJAへ

代表理事組合長 春田 和 則

明けましておめでとうございます。

組合員、利用者、地域住民の皆様におかれましては、ご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。平素より、JA北さつまの事業全般にわたり格別のご理解とご支援、ご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

昨年は長引く新型コロナウイルス感染症の影響の下、ワクチン接種や各種政策の効果もあり、ウイズコロナでの経済活動再開による人出の回復等、国民の感染症に対する意識の変化が見られました。しかし、一方で国際的な原材料やエネルギー価格の高騰により光熱費、食料品等が値上がりし、農業分野においても農畜産物の価格の下落、生産資材価格の高騰により、価格の推移に大変苦慮する年となりました。

このような中、10月には「第12回全国和牛能力共進会」が鹿児島県で開催され、前回大会に続き鹿児島県が「和牛日本一」の栄冠に輝きました。今回の成績は、前回大会から5年間「和牛日本一」を獲得するためご尽力いただいた、生産者や各関係機関の皆様の賜物であり厚くお礼申し上げます。この機会を逃すことなく「和牛日本一」を前面にアピールするとともに、さらなる薩摩市場牛の銘柄確立に努めて参ります。また、11月には新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し、3年ぶりに秋の収穫を



◆常務理事

下口 和幸
山口 利明

◆理事

下牧 瀬秀司
山下 英樹
逆瀬川 タカ子
中島 正和
西 裕一郎
羽田 五子
中塚 常夫
奥 浩一
地徳 てるみ



祝うイベントを管内のそれぞれの行政と合同で開催しました。どの会場も多くの人に来場いただき、大盛況のうちに終えることができました。

農業を取り巻く環境は、高齢化や後継者不足等により、生産基盤の一層の縮小が懸念されます。世界的な穀物需要の増加やエネルギー価格の上昇に加え、ロシアによるウクライナ侵攻等の影響により肥料・飼料・燃油等の生産資材価格は高騰し、生産の現場は厳しい状況に直面しております。一方、わが国の食料を取り巻く環境は、食料生産に不可欠な生産資材価格の高騰や不足する輸入食料品の値上げ等により、食料の安定供給にかかるリスクが顕在化しており、今後さらに拡大する恐れがあります。将来を見据えた食料安全保障の観点からも、国が実施する生産資材価格高騰に対する対策事業につきましては、役職員一体となって組合員の皆様に伴走し支援を行って参ります。

このたび事業所におきまして不祥事が発生し、組合員・利用者の皆様には多大なご心配をお掛けしましたことに対し、衷心よりお詫び申し上げます。組合では今回の事案を真摯に受け止め、再発防止策を講じていくとともに、綱紀粛正・内部管理体制のより一層の強化を図り、信頼回復のため役職員一同、誠心誠意取り組みで参ります。

J A北さつまでは、使命である安心・安全な農畜産物の安定供給を続けられるよう「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標に、J A産地づくり10年ビジョンの実践と農家経営支援等を講じながら、将来を見据えた農業振興への取り組み、さらに自己改革への取り組みを不断に進めるべく、組合員・地域住民との対話を重視した訪問活動や事業・活動を実施し、意思反映・運営参画体制を構築して参ります。

本年が組合員をはじめ利用者の皆様、地域の皆様にとりまして、健やかで素晴らしい一年でありますようご祈念申し上げ、年頭のあいさついたします。

有馬 一吉
近藤 裕一
濱田 誠
松下 洋一
山下 弘
田中 淳一
小西 義彦

◆代表監事
向江 秀仁

◆常勤監事
田中 博

◆監事
井ノ下 正明
赤崎 敬一郎
奥野 政博
徳留 純一
小倉 正人



鹿児島さんかん「いりき」収穫始まる

香りが良く
糖度も抜群

J A北さつま果樹部会川内きんかん専門部会は11月24日、薩摩川内市入来町の高木成寛さんのハウスで、鹿児島さんかん「いりき」のはさみ入れ式を行いました。今年産は台風被害や病害虫の発生もなく順調に生育。玉伸び、色付きとも良く、糖度の高いキンカンに仕上がっています。

同市では1983年に栽培が始まりました。現在、部会員42人がハウス面積9・2畝で栽培に取り組んでいます。主な出荷先は関東・関西市場で、一部は香港など海外にも輸出しています。今年度は共販量240ト、販売額2億2800万円を目指します。

式で木通澄俊部会長は「ブランドを堅持し、安心安全な商品を生産者に届けたい」とあいさつ。生産者やJ A、行政関係者が丸々と実ったキンカンにはさみを入れ、収穫を祝いました。

園主の高木さんは「糖度14度以上で収穫に入る。香りが良く、甘くておいしいので、ぜひ生で食べてもらいたい」と話しました。

かごしまブランド団体認定

J A北さつま果樹部会さつま金柑専門部会

J A北さつま果樹部会さつま金柑専門部会が、かごしまブランド団体に認定されました。授与式は11月29日にJ A本所でありました。

鹿児島県では、県を代表する農畜産物を「かごしまブランド産品」として指定し、生産・出荷する一定の基準を満たした団体を「かごしまブランド団体」として認定しています。



うがい用茶葉を寄贈

薩摩川内市の若手茶生産農家で作る「一芯五葉会」は11月25日、市内の保育園や幼稚園、小中学校の24校にうがい用の茶葉190キを贈りました。

茶に含まれるカテキンに殺菌効果があることから、風邪やインフルエンザ予防に活用してもらおうと、十数年前から行っています。会員が二、三番茶を原料とした茶葉を提供し合い袋詰めしました。

会員は3班に分かれて各校を訪問し、うがい茶を配りました。田中揚三会長は「風邪を引かないように毎日活用してほしい。管内茶のPRを兼ねて活動は継続したい」と語りました。



保育園や幼稚園などにうがい用の茶葉を贈りました

JA-S S「営業時間の変更と休業日設定」のご案内

日頃よりJA-S Sをご利用いただき、衷心より御礼申し上げます。

当JA-S Sでは令和5年1月4日より「営業時間の変更」を実施することとなりました。

皆様方のご理解と変わらぬご愛顧のほどよろしくお願いいたします。

開始日 令和5年1月4日より

SS名	営業時間	日曜日の営業 (その他は休み)	備考
本所SS	7:30~18:00 (日祝は8:30~17:00まで)	毎月第1日曜日	農繁期6月・10月は日曜日営業(8:30~17:00)
鶴田SS	7:30~18:00 (日祝は8:30~17:00まで)	毎月第3日曜日	農繁期6月・10月は日曜日営業(8:30~17:00)
山崎SS	7:30~18:00 (土日祝は8:30~17:00まで)	日曜日は休業	※従来通り農繁期も日曜日は休業
大村SS	4月から10月 8:00~18:00 11月から3月 8:00~17:30 (土は17:00まで)	日曜祝日は休業	※従来通り農繁期も日曜日は休業
カリサ川内SS	7:30~18:00 (日祝は8:30~17:00まで)	毎月第1日曜日	農繁期6月・10月は日曜日営業(8:30~17:00)
入来SS	7:30~18:00 (日祝は8:30~17:00まで)	毎月第3日曜日	農繁期6月・10月は日曜日営業(8:30~17:00)
はつきSS	7:30~18:00 (日祝は8:30~17:00まで)	毎月第1日曜日	農繁期6月・10月は日曜日営業(8:30~17:00)
菱刈SS	7:30~18:00 (日祝は8:30~17:00まで)	毎月第3日曜日	農繁期6月・10月は日曜日営業(8:30~17:00)

【問い合わせ先】

各給油所 または、本所給油所 ☎ 0996-53-2728

組員・利用者の皆様へ

不祥事件の発生とお詫びについて

平素より、当組合の各事業につきまして格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、誠に遺憾ながら、当組合の元職員が在職中に横領ならびに背任行為をしていた不祥事が発覚いたしました。

当組合への信頼を失わせる行為であるとともに、組員・利用者の皆様には多大なご心配をおかけしましたことについて、衷心よりお詫び申し上げます。

このたびの事案を厳粛に受け止め、今後このような不祥事がもう二度と起こらないよう、起こさせないよう再発防止策を講じていくとともに、綱紀粛正・内部管理体制のより一層の強化を図り、信頼回復のため役職員一同、誠心誠意取り組んで参ります。

重ねてお詫び申し上げますとともに、組員・利用者の皆様におかれましては、今後ともご支援・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

北さつま農業協同組合

代表理事組合長 春田 和則

子牛せり市成績表(税込み)

薩摩中央家畜市場 2022年12月5日~6日

入場頭数	622頭						
売却頭数	602頭						
入 場	売却	最高値	最低値	平均値	kg 体重	kg 単価	前回比
雌	302	282	1,443,200	254,100	627,897	272	2,308
雄							794
去	320	320	1,183,600	339,900	718,379	298	2,413
総平均値	675,994 円						
前 回 比	30,419 円 高値						
総売上高	406,948,300 円						

「家の光」「ちゃぐりん」「地上」 ご愛読の皆様へ

「家の光」「ちゃぐりん」「地上」の3誌につきまして、購読申し込みの時期となりました。中止・変更がある場合は、令和5年1月31日(火)までに最寄りの支所または本所経営企画課までご連絡ください。連絡がない場合は購読とみなし継続とさせていただきます。なお、年払い購読者の途中解約はできませんのでご了承ください。

【問い合わせ先】

本所経営企画課 (0996-53-1124)





初の合同イベント

さつま町産業祭&JA農業祭

1万人が来場

JA北さつまとさつま町は11月20日、宮之城運動公園で「第1回さつま町産業祭&JA農業祭」を開きました。春田和則組合長は「地域で取れたものを手にし、地産地消を心掛けることで、地元農家を応援してもらいたい」とあいさつしました。

JAと町では3年前から合同イベントを計画していましたが、新型コロナウイルスの影響で中止が続き、初の開催となりました。天候にも恵まれ、約1万人の来場者でにぎわいました。

ステージショーは宮之城中学校吹奏楽部の演奏で幕を開け、ダンスや五ツ太鼓などが繰り広げられました。会場では地元の新鮮野菜や特産品、加工品などを販売。JA牛肉コーナーは大特価販売で、開店前から長い列ができる人気ぶりでした。

豪華賞品が当たる抽選会もありました。特賞の大型テレビを手にした薩摩川内市百次町の神上園優太さん(30)は大喜び。「両親が還暦を迎えるのでプレゼントしたい」と笑顔で話しました。

北薩地区JA農機展

スマート農業も紹介

第47回北薩地区JA農業機械大展示会が11月18、19日の2日間、さつま町の薩摩中央家畜市場でありました。

メーカー各社が最新鋭の農業機械や園芸資材、刃物などを出展。北さつま、鹿児島県内、あいらの3JAから多くの組合員が訪れました。スマート農業紹介コーナーで直進アシスト田植え機の実演があったほか、国産農業用ドローン(小型無人飛行機)の展示もあり、来場客の関心を集めていました。



数多くの農機具が展示されました



蟹座

6/22~7/22

【全体運】あれこれ言われてキャパオーバーになりがち。全部やろうと思わないで。状況整理から入ると良い案が浮かびます
【健康運】血行促進を心がけて。頭の体操も大切です
【幸運の食べ物】芽キャベツ



旬の農産物ずらり

薩摩川内市産業祭&JAフェスタ

優秀農家表彰も

旬の農畜林水産物が一堂に集まる「第18回薩摩川内市産業祭&JAフェスタ」が11月20日、3年ぶりに同市総合運動公園で開かれました。ステージイベントも盛り上がり、地産地消の販売コーナーにもぎわっていました。

今回は新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、例年より規模を縮小しての開催となりました。

農産物や加工品などが並ぶ地産地消コーナーには大勢の来場客が詰め掛け、お目当ての新鮮野菜や花苗、牛肉などを買い求めていました。ステージでは金管バンド演奏や郷土芸能、舞踊ショーなどが繰り広げられ、来場客を楽しませていました。

同市の農業振興に貢献した農家の表彰もあり、(有)農業生産法人のぎき代表取締役の野崎喜久雄さん、全国和牛能力共進会に出場した森永三徳さんに農林漁業者特別賞が贈られました。また、優秀産産家農業部門で平野一郎さんが表彰されました。

みんなにちはAコープです!

今年もAコープを
よろしくお願い致します!



今年もAコープは、組合員の皆様の暮らしのお手伝いをする為、「地産地消」「安心・安全」にこだわった商品を取り揃え、皆様のご来店を心よりお待ちしております。

2022年11月17日~20日

鹿児島県鹿児島市を食べて応援!

JAグループ

秋のたわわ祭り

開催いたしました!

生産者の皆様には、新鮮な野菜・果物をたくさん出荷いただきました!

また、県下13JAより「自慢の逸品プレゼント!」企画を実施。JA北さつま「オリジナル焼酎」を送っていただきました。

JA北さつま



ご予約承ります! ※1月より

2月3日は節分 恵方巻

食べやすいハーフサイズ等種類も豊富にご準備しております! 今年の恵方は南南東 どうぞ、ご利用ください。





青年農業者が日頃の活動成果を発表しました

川薩地区青年農業者会議

実践・研究の成果発表

川薩地区青年農業者会議が11月28日、さつま町の宮之城ひまわり館でありました。農業経営や農村生活の改善のために実践・研究している活動成果を発表し、仲間と意見を交わしました。

同町二渡の徳留和樹さんは「水稻の単収向上に向けて」との演題で発表。堆きゅう肥を活用した実証圃への取り組みと、除草技術の確立を紹介しました。

「プロジェクトを通じて圃場を見回る回数が増え、稲の変化に気付くようになった。記録することで作業を振り返ることができた。今後の活動に役立てたい」と語りました。

ブドウとスプレー菊の「二刀流」に取り組む薩摩川内市入来町の長野寛樹さんは、就農の動機や今後の目標を発表。「観光農園化して消費者を呼び込み、地域の活性化を図りたい」と話しました。

研修会では、消費税インボイス制度導入による農業者への影響についての講演があり、参加者はメモを取りながら熱心に聞いていました。



「いい野菜の日」PR

薩摩川内市は11月8日を「いい野菜の日」とし、市内一斉ベジライフ運動を展開しました。JA北さつまはエコープ川内店で、野菜の摂取向上を呼び掛けるPR活動を行いました。

同市は2016年に「350ベジライフ宣言」をしました。市民一人ひとりが、野菜を1日350g以上食べる食生活を勧めています。

JA職員は「野菜をいっぱい食べて」と呼び掛け、消費者に地元の旬な野菜を紹介。上野真一川内総合支所長は「毎日野菜をプラス一皿で、健康な食生活を心掛けてほしい」と話しました。



園児から感謝の手紙

さつま町の宮之城聖母幼稚園は11月22日、JA北さつま本所を訪れ、JA職員に感謝の手紙を贈りました。同園では毎年、勤労感謝の日に合わせて働く人々に感謝しようと、JAや役場などを訪問しています。

園児は「いつも安心してごはんを食べられるように見守ってくれてありがとう」と元気な声で手紙を読み、クリスマスツリーもプレゼント。園児の心遣いにJA職員も思わずにっこり。濱田悟参事は「これからもいっぱい食べて、いっぱい遊んで元気になってね」と語り掛けました。



色鮮やかなシクラメンがハウス内を美しく彩りました

シクラメン出荷ピーク

1万鉢が美の競演

伊佐市菱刈の井之上花園で、冬のギフトとして人気のあるシクラメンが出荷のピークを迎えました。ハウス内を色とりどりの花が彩り、買い求める人々でにぎわいました。

同園では55種約1万鉢を栽培しています。定番の赤やピンクをはじめ、うつむいて咲く花やバラのような甘い香りがする希少品種もあります。口コミで評判が広がり、オープン前から問い合わせが相次いだといいます。

霧島市から訪れた夫婦は「たくさん種類があって目移りする。シクラメンは華やかで年末年始には欠かせない。部屋に飾って楽しみたい」と語り、気に入った鉢を買い求めていました。

同園の井之上崇さん(47)は「室内の日当たりの良い場所に置き、水を切らさないようにすれば長持ちする」とアドバイス。「一鉢あるだけでも華やぐ。冬の花を楽しんでほしい」と話しました。



家族経営協定を締結

家族経営協定調印式が11月17日、薩摩川内市役所でありました。同市ではこれまで36家族が協定を結び、経営改善に取り組んでいます。

今回協定を結んだのは、経営主の城戸内愛凜さん(20)と両親。家族間で話し合いを重ね、経営方針や役割分担、報酬などを決めました。

愛凜さんは今年4月に就農。水稻専作の経営を目指し、主食用米と加工用米の栽培に取り組めます。「家族経営協定をもとに一生懸命頑張りたい」と決意を述べました。



36ホールで熱戦

第7回J A北さつま年金友の会伊佐支部パークゴルフ大会が11月15日、伊佐市菱刈のパークゴルフ場でありました。30人が参加し、36ホールで熱戦を繰り広げました。

パークゴルフは北海道が発祥の地で、誰でも簡単にプレーできる健康的なスポーツです。

新型コロナウイルスの影響で3年ぶりの開催。参加者は交流を楽しみながら、はつらつとしたプレーで好スコアを目指しました。

優勝したのは下園幹夫さん。2位は下久保和幸さん、3位は亀割謙二さんでした。

肥料価格高騰対策事業のご案内

～肥料価格高騰に直面する農家の皆様を支援します～

【目的】

肥料価格の高騰による農業経営への影響緩和のため、化学肥料の低減に向けて
取り組む農業者の皆様の肥料費を支援します。

【支援の内容】

農畜産物の販売者を対象に化学肥料低減の取組を行った上で、前年度から増加した肥料費について、その7割を支援金として交付します。

※支援額＝ 肥料コスト増加分× 0.7

肥料コスト増加分＝ 当年の肥料購入費 －（当年の肥料購入費÷ 価格上昇率÷ 使用量低減率）

【事業要件】

令和4年・5年度で化学肥料低減に向けた取組に2つ以上取り組む必要があります。なお、取組については会計検査対象となります。

（現在既に取り組んでいるものがある場合は、1つ以上新しい取組または従来の取組の強化・拡大で2つ以上に取り組む形で可となります）

【取組メニューの例】

- ・ 土壌診断による施肥設計
- ・ 生育診断による施肥設計
- ・ 堆肥の利用、下水汚泥の利用
など国内資源の利用
- ・ 有機質肥料の利用
- ・ 緑肥作物の利用
- ・ 局所施肥の利用
- ・ 地域特認技術の利用
など



【支援の対象となる肥料】

肥料法に該当する肥料で、令和4年6月から令和4年10月末（秋肥）と令和4年11月から令和5年5月（春肥）にJAで購入している・する肥料が対象となります。

【事業の申請方法】

対象期間に当組合から個別に発送しますので、記入例に従って提出ください。

（秋肥については令和4年12月上旬発送・春肥については令和5年3月頃発送予定）

- ① 肥料価格高騰対策事業に係る申請書 ※口座番号等の記入を行う事
- ② 化学肥料低減計画書（参考様式第2号） ※自署必要、取組メニューの2つ以上の選択を行う事
- ③ 肥料供給証明書（JA発行分） ※確実に中身の確認を行う事
- ④ 農畜産物の販売伝票等

問合せ先

北さつま農業協同組合	本所 営農企画課	担当：松本、壽福	Tel.0996-53-1389
	本所 生産販売課	営農指導員	Tel.0996-53-1247
	川内営農センター	営農指導員	Tel.0996-27-0172
	伊佐営農センター	営農指導員	Tel.0995-24-2610



蠍座

10/24～11/22

【全体運】 情報収集に力を入れて、問題解決に近づきます。いつもの作業にも新たな気付きがありそう。清掃や洗濯にツキ

【健康運】 デトックス効果のある食材で元気を回復

【幸運の食べ物】 野沢菜

組合員加入をされていない 出荷者の皆様へ

消費税のインボイス制度に備え 組合員加入をお願いします

1. インボイス制度とは

- ➡ 令和5年10月1日から始まる消費税インボイス制度のもとでは、「買い手」が消費税の仕入税額控除を行うためには、原則として「売り手」が発行したインボイスが必要となります。

2. JAに販売委託する場合には「農協特例」の適用があります

- ➡ 農産物の委託販売の場合も「売り手」（生産者）がインボイスを発行することが原則とされていますが、JAが行う委託販売事業は、一定の要件（①～③）の下で、JAが発行する書類で「買い手」が仕入税額控除できる「農協特例」の適用を受けることが可能です。



3. 組合員への加入をお願いいたします

- ➡ インボイス制度下において、組合員加入されていない方が出荷した農産物が混在する取引については、制度上、農協特例の適用を受けることができません。この場合には、取引全体が「買い手」にとって仕入税額控除できない取引となり、価格交渉において不利になることも想定されます。
当JAでは、皆様の農業所得の維持・向上のためにも、そのような事態は回避したいと考えております。
つきましては、現在組合員加入されていない利用者の皆様におかれましては、組合員加入手続きを行って頂きますようお願い申し上げます。

4. 組合員になるとこんなメリットも

- ➡ ● JADDOカードポイントが組合員外の方と比べて2倍あります！！（Aコープは1.2倍）
- 人間ドックの助成金があります！！
- ルミエール祭壇料の割引があります！！
- JAの活動に参加し、自分の意見を反映する事ができます！！



令和5年3月31日までに新規加入された方には、特別ポイントとして、**通常の2倍**のポイントを付与します。

出資金額10,000円の場合
400P（通常200P）

※加入手続きの詳細につきましては、最寄りの支所並びに本所総務人事課(TEL0996-53-1121)へお問い合わせください。

園芸

サトイモ栽培について(圃場準備・種芋消毒・植え付け)

生産販売課 園畑 嘉文



2月から3月上旬 圃場準備・種芋消毒・芽出し準備
 ⇒ 3月中下旬 圃場へ植え付け

月	2月	3月	4月
旬	上 中 下	上 中 下	上 中 下
マルチ栽培	堆肥散布 施肥・芽出し準備 マルチ張り	植付	除草
マルチなし	堆肥散布 施肥・芽出し準備	植付	除草

サトイモ栽培のポイント

- 水が確保できる圃場の選定(水田の利用)
- 植え付け前の種芋消毒は必須
- 連作は行わない(3年は空ける)
- 種芋更新を行う(3年ごと)
- 種芋の植え付け深さ(頂芽から15cm以上)を確保する
- 肥大型(7~9月)には十分なかん水を行う

1. 圃場の準備

- 耕土が深く排水の良い圃場を選定します。
- 連作する場合は、土壤消毒を必ず行います。

2. 種芋消毒(病害虫対策)

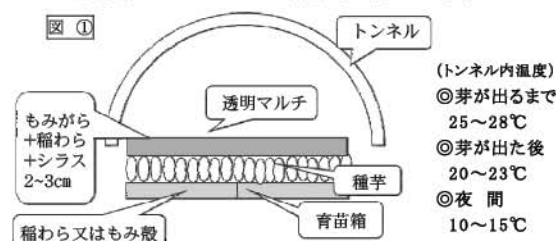
- トップジンM水和剤 200~500倍(黒斑病)
- パダンS G水溶剤 300倍(ネグサレセンチュウ)
- 混合液に30分間種芋を浸漬します。
- ベンレートT水和剤 20~20倍(疫病・黒斑病)
- 1分間種芋を浸漬します。

種芋消毒に準備するもの

- 消毒する種芋
 - ・ネット袋(種もみ等を入れる青ネットでも可) 約10kgに1袋
 - 薬剤 上記薬剤参考
- タンク 2個(30分浸漬用・1分浸漬用)
- ※30分浸漬用は大きなタンクで構わない。(200Lサイズ)
- ※1分浸漬用は、薬剤量(ベンレートT水和剤 20倍)が大量となるので、30~40Lバケツ等で消毒を行います。
- ・種子量は、20kg/1a程度必要
- ・種子個数は、約238個必要 畦幅120cm
- 株間35cmの場合

3. 芽出し法(図①)

- ハウスや日当たりの良い場所に(図①参照)のような苗床を作ります。
- 芽出し時期は、植え付け1カ月前から取り掛かります。
- 芽が出た後は速やかにマルチを除去します。(トンネルは温度が上がるため、換気を行います)



4. 施肥

1a当りの施用量

肥料名	基肥用	追肥用	用途
完熟たい肥	300kg		
BB222	12kg		140日タイプ
セルカ(粉)	20kg		
NK-2号		2kg	草勢維持
スーパーマグ		4kg	石灰吸収促進
エスカル		4kg	品質維持・増収
ケイ酸カリ		1kg	健全葉形成

- 植付20日前までに施肥・作畦・マルチ張りを行い、地温確保に努めます。
- マルチは畦表面層と密着するよう、かまぼこ状に畝を立てます。
- 基肥は上記参照施用量。初作地は地力が弱いので、堆肥は300~200kg施用します。

5. 作型

- マルチ栽培の場合(黒マルチ規格135cm)は、作式は、畦幅120cm・株間30~35cm・畦高30~40cm
- 植え付け深さ15cmの1条植えとします。
- 植付け後は、地温確保のため植え穴に土をかぶせます。(図②参照)

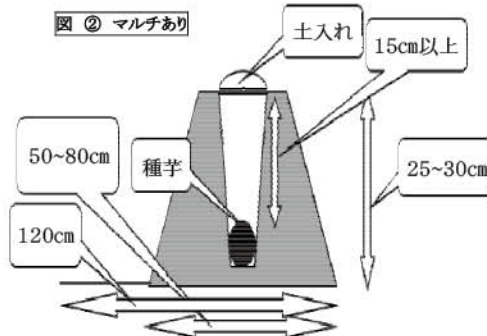
6. 植付け

マルチあり(図②参照)

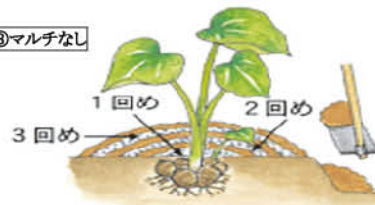
- 植付け深さは表層から種芋の頂点が15cm以上になります。
- 頂芽のみを残し、他の芽は除去して植えます。

マルチなし(図③参照)

- 平畦にし、植え付け後に3cm程度土を被せます。
- 土寄せは、生育に応じて追肥と併せて3回行います。



図③ マルチなし



土寄せのタイミング

- ・1回目は脇芽の抑制(5月) 土の厚さ 約5cm
- ・2回目は子芋数確保(6月) 土の厚さ 約10cm
- ・3回目はイモ肥大の促進(7月) 土の厚さ 約15cm

7. 芽出し・芽かき

- ・マルチ栽培の場合は、芽が出たらマルチを破り、芽出しを行います。
- ・梅雨入りまでに親芋から出てきたわき芽は、すべて除去します。

引用 全農 エプロン 家庭菜園に役立つ土づくりQ&Aより



余った種を保存 乾燥と低温で

園芸研究家 ● 成松次郎

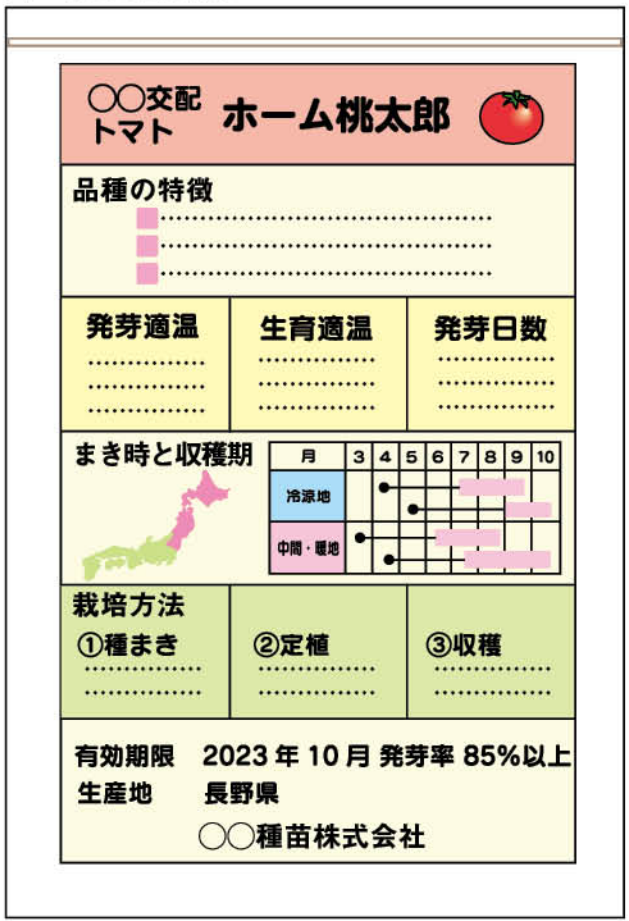
家庭菜園でおいしく、安全な野菜を作り、いろいろな野菜で食卓を豊かにしましょう。野菜の品種を選ぶときのポイントは、①その土地の気候や栽培時期に合っているか②病気や害虫に強く、作りやすいか③利用・調理に適しているか、などを見極めることです。販売農家では新しい野菜、品種の試作の畑として活用するのも良いでしょう。

「絵袋を確認」 種苗会社のカタログや絵袋には大切な情報がコンパクトに記載されています(図1)。

- ・作りやすさ、耐病性、耐寒性などの特徴
- ・アブラナ科野菜では名前に「CR」が付いていれば根こぶ病に強い品種、「YR」は萎黄(いおう)病に強い品種です。病気に強い品種を選び、少ない農薬で作りましょう。また、冬の野菜では耐寒性、夏の野菜では耐暑性があれば安心です。
- ・発芽・生育適温など

発芽や生育に関する温度や発芽までの日数などが記されています。種まき時期の目安にしましょう。生育の短い品種を「早生(わせ)」、長い品種を「晩生(おくて)」、これらの中間を「中生(なかくて)」と呼びます。タマネギの早晩性と貯蔵性には深い関

図1 絵袋の表記(例)



わりがあり、早生品種は貯蔵性が低く、晩生品種は貯蔵性に優れています(図2)。ハクサイやスイートコーンでは早晩性が80日や90日などの生育日数で示されることもあります。

「栽培指針をチェック」 地域で定着している品種をJAで作成する栽培指針で調べたり、地元の種苗店などで聞いたりしてみましよう。このような品種と新しい品種を作り比べてみると、わが家に適した品種選びができます。また、栽培指針には地域の栽培カレンダー(作型図)

型図)が示されているので、これに沿った園芸作業を行いましよう。

「話題の品種」

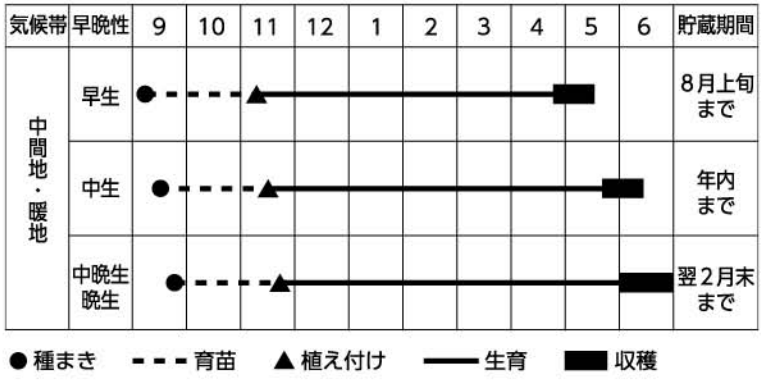
ミニ野菜

密植ができて栽培期間が短く、作りやすい品種が多いので、家庭菜園向きです。ハクサイ、カボチャ、カリフラワー、ダイコンには、食味の良い品種がたくさんあります。

・新顔野菜に挑戦

未知の野菜には作る楽しみと食べる楽しみがあり、食卓での会話も弾むでしょう。イタリア野菜に

図2 タマネギの栽培カレンダー(作型図)



は話題の品種がいろいろあります。

・機能性野菜に注目

赤、黄、紫などの色素には健康に良い機能があるといわれています。リコピンの多いトマト、ベータカロテンを多く含むニンジン、ケルセチンに加え、アントシアニンを多く含む赤タマネギなどがあります。



女性部員
グラウンドゴルフを楽しむ



女性部 ナイスショット！

J A北さつま女性組織協議会は11月17日、薩摩川内市樋脇町の天然芝専用コースで、第1回グラウンドゴルフ大会を開きました。珍プレーも続出し、笑い声の絶えないにぎやかな大会となりました。

部員の交流と健康増進が目的で、初心者からベテランまで54人が参加しました。8ホールで熱戦が繰り広げられ、ホールインワンが出ると歓声が上がりました。

最高齢の原口洋子さん（84）は随所で好プレーを披露。「調子はまあまあだったけど楽しかった」と笑顔を見せました。宮元泰子会長は「和気あいあいとした雰囲気の中で、みんなプレーを楽しんでいたのよかった」と話しました。



福祉課 芋掘りを満喫

さつま町田原のふれあい農園で、サツマイモの収穫祭を行いました。グループホーム、デイサービス、小規模多機能ホームの利用者が参加。芋掘りを楽しみました。

久しぶりに土に触れ、みんないきいきとした表情を見せていました。



グループホーム 秋季大運動会



グループホームで秋季大運動会を行い、魚釣りや輪投げなど無理のない運動を楽しみました。今年度は白組（Bユニット）が優勝。体を動かしたことからお腹もぺこぺこ。うどんとおにぎりをおいしそうにほお張っていました。



女性部 運動会で交流

J A女性部樋脇支部は3年ぶりにミニ運動会を開きました。新規加入部員を含む31人が参加。2個のボールをほうきで掃く「パタパタ母さん」など、ユニークな5種目を楽しみました。

草木染め上出来



J A女性部伊佐支部はふれあい大学で草木染めを行いました。玉ねぎの皮を煮出しして、輪ゴムで絞りを作った布を液に漬けました。鮮やかなオレンジ色に染まり、独特な模様も浮き上がって、満足な仕上がりにとなりました。



二重マスの文字をA～Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

■ヨコのカギ

- 1 正月に飲む薬酒。お——気分がなかなか抜けない
- 2 髪の毛の渦巻き
- 3 エッフェル塔がある都市
- 5 練り物やダイコンを煮込んで作ります
- 6 自分より後に生まれた人はみんなこれ
- 8 食事の管理や指導を行います
- 11 昨年はナスの——がとても良かった
- 12 太鼓や木琴やトライアングルなどのこと
- 13 毛筆でしたためることも
- 15 大学入学共通テストは国公立大学だけではなく——大学も利用しています
- 16 計画のこと。お得な宿泊——
- 19 京都・三十三間堂の通し矢で新成人が引きます
- 20 ——、ニタカ、ミナスビ

■タテのカギ

- 1 初詣で、受験を控える子の難関——を祈願した
- 4 2つで1組の——茶わん
- 7 客のためにワインを選びます
- 9 師匠の下で学びます
- 10 親から子へ受け継がれます
- 13 ——・中期・末期
- 14 年賀状によく書かれる2文字の熟語
- 17 湖に張った氷に穴を開けて楽しむこともあります
- 18 登山やキャンプで使う寝袋
- 21 コンコンと鳴く動物
- 22 警察は原則として——不介入です

応募方法

895-1811 JA北さつま経営企画課 「クロスワード」係	①答え ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥意見・感想
--------------------------------------	---

郵便はがきに①答え②郵便番号③住所④氏名⑤年齢⑥意見・感想などを書いて、左記の宛先まで送ってください。正解者の中から抽選で10名の方に粗品をプレゼントします。締切は1月25日。(クイズの応募で取得した個人情報については、これ以外には使用いたしません)

11月号当選者発表

11月号「パズル？ 頭の体操」当選者は次の方々に決まりました。おめでとうございます。

▷宮里恵さん▷下鶴マサ子さん
▷白石良照さん▷長沼フヂエさん
▷永田篤子さん▷長谷川和子さん
▷久保祥子さん▷木下奈々美さん
▷神之田俊哉さん▷森園美枝子さん

12月号の解答

ユキアソビ



当選者は2月号で発表します。

理事会だより

第9回理事会を11月30日に開きました。次の事項について協議し、すべて承認されました。

【議案】

- ①令和4年度上半期末監事監査「重点改善事項・改善事項」回答書について
- ②役員改選スケジュールについて
- ③組合員に対する貸付について
- ④令和5年度水稻肥料・農薬注文及び肥料価格高騰対策事業に係る説明会の開催について

読者の輪

近くにあった高江支所がなくなり寂しい気持ちを抱えていましたが、その職員の方と今でも付き合いがあり、優しい人柄にとっても癒されています。65歳からの年金受給もお願いしようと思っています。「一期一会」に感謝いたしております。
(薩摩川内市 60代男性)

冬場の水田管理、勉強になります。台風で倒れるかもしれませんが、めげずに米づくり頑張ります。
(さつま町 70代女性)

自宅で米を作っているので農協は欠かせない所です。最近もの忘れが少々あるため、パズルを初めてしました。とても楽しい時間を過ごしました。読者のページはとてもいいコーナーですね。みんなの意見が聞けて！続けてほしいコーナーです。
(伊佐市 70代男性)

詐欺未然に防ぎ警察から感謝状が、最初に目に留まり本当に良かったと思いました。たけのこの早掘りを見て、こちらまでうれしくなりました。良かったですね!!
(伊佐市 70代女性)

私はよく茶碗むしを作っていますが、今回教えていただいた牛乳を入れて作るのは初めて。とってもおいしかったです。自分用のレシピノートに書きとめました。
(さつま町 60代女性)

慣れ親しんだ地元で、あなたの力を生かしませんか！

JA北さつま 職員募集

JA北さつまの令和5年度職員採用試験を実施します。ぜひご応募ください。

職 種

事務職・技術職(営農指導員・農機具整備士等)・介護職

募集人数

高校卒・短大(専門学校)卒・大学卒・その他 若干名

受験資格

高校卒以上で令和5年3月卒業見込の者、または令和5年4月1日現在で満35歳以下の者とする。

労働条件

- (1)給与は、当JAの給与規程に定めるところによる。
- (2)昇給:年1回(7月) 賞与:年2回(7月・12月)
- (3)通勤手当・家族手当・時間外勤務手当特殊勤務手当・資格手当等
- (4)週休2日制(土・日)、祝日、年末年始(職種により異なります)年次有給休暇、特別有給休暇、夏季休暇、アニバーサリー休暇 等

試験方法

1次試験 : 一般教養・作文 、 2次試験 : 面接

試 験 日

令和5年1月24日(火) 午前10時～(1次試験) 、午後1時30分～(2次試験)

試験会場

JA北さつま 本所

試験手続

高校卒 全国高校統一用紙により受験申込書(履歴書・調査書)を学校経由して提出ください。

短大・大卒 履歴書(写真添付)、卒業(見込)証明書、成績証明書を提出ください。

受付期間

令和4年12月23日(金)～令和5年1月17日(火)まで

既卒者・Uターン・Iターン希望者
大歓迎！

詳しい内容はこちら



応募書類送付先・お問い合わせ先

〒895-1811 鹿児島県薩摩郡さつま町虎居745

北さつま農業協同組合 総務人事課 (担当 二町) TEL0996-53-1121

JA北さつま